平成２０年８月１日
室蘭民報 掲載

ななかまどの会

手縫いの雑巾やタオルなど贈る

「幸楽園」利用者に

洞爺湖

洞爺湖町のボランティアグループ・ななかまどの会（坂井千枝会長、十一人）は三十一日、洞爺湖町清水の特別養護老人ホーム幸楽園（鈴木卓也施設長）を訪れ、利用者にタオルや手縫いの雑巾（ぞうきん）をプレゼントした。

同グループの前身、国際ソロプチミスト洞爺湖時代から続けるタオル寄付で、今年は浴用タオル百枚、バスタオル五枚、会員手縫いの雑巾百枚を寄贈。

坂井会長らが複合型老人福祉施設「ふる里の丘総合福祉館」二階に入居する同ホームを訪れ、利用者一人一人に手渡した。（伊藤教雄）

特養ホーム利用者に浴用タオルをプレゼントするななかまどの会員